

定期予防接種一覧表

(令和8年4月1日現在)

予防接種名	標準的な接種期間	接種回数	接種間隔	対象年齢 (無料で受けられる期間)		
ロタウイルス感染症 ①・②どちらかのワクチンで必要回数接種する	① ロタリックス	初回接種は 生後2か月～出生14週6日後までの間	2回	27日以上の間隔をあけて2回	出生6週0日後～ 出生24週0日後	
	② ロタテック	初回接種は 生後2か月～出生14週6日後までの間	3回	27日以上の間隔をあけて3回	出生6週0日後～ 出生32週0日後	
Hib感染症 ※1 (インフルエンザ菌b型)	初回	生後2～7か月未満	3回	27(20)日以上の間隔をあけて3回	生後2か月～ 1歳未満	
	追加	初回終了後7～13か月の間隔をおく	1回	初回終了後、7か月以上の間隔をあけて1回 (1歳までに3回終了せずに行う場合は初回接種終了後27(20)日以上の間隔をあけて1回)	5歳未満	
小児の肺炎球菌感染症 ※2 (15価)(20価)	初回	生後2～7か月未満	3回	27日以上の間隔をあけて3回 (2回目が1歳を超えた場合、3回目の接種はしない)	生後2か月～ 2歳未満	
	追加	生後12～15か月未満	1回	初回終了後、60日以上の間隔をあけて1回	1歳～5歳未満	
ジフテリア(D) 百日せき(P) 破傷風(T) ポリオ(IPV) Hib	・5種混合 (DPT-IPV-Hib)	1期初回	生後2か月～ 1歳未満	3回	20日以上の間隔をあけて3回	生後2か月～ 7歳6か月未満
		1期追加	1期初回終了後、12～18か月の間隔をおく	1回	初回3回終了後、6か月以上の間隔をあけて1回	
	2期	小学校6年生	1回			11歳～13歳未満
B型肝炎		生後2～9か月	3回	27日以上の間隔をあけて2回接種した後、第1回目の注射から139日以上の間隔をあけて1回	1歳未満	
結核(BCG)		生後5～8か月	1回		1歳未満	
麻しん・風しん(MR)	1期	できるだけ早期	1回		1歳～2歳未満	
	2期	できるだけ早期	1回		小学校入学前 1年間	
水痘(みずぼうそう)	1回目	生後12～15か月	1回	3か月以上の間隔をあけて2回	1歳～3歳未満	
	2回目	1回目の接種後、6～12か月の間隔をおく	1回			
日本脳炎 ※3	1期初回	3～4歳	2回	6日以上の間隔をあけて2回	生後6か月～ 7歳6か月未満	
	1期追加	4～5歳	1回	初回2回終了後、6か月以上の間隔をあけて1回		
	2期	9～10歳	1回	1期追加から、おおむね5年が望ましい	9歳～13歳未満	
ヒトパピローマウイルス感染症 (子宮頸がん予防) (女子のみ)		中学1年生	3回 (2回)	①3回接種の場合 ・2か月の間隔をあけて2回 ・3回目は1回目から6か月以上の間隔をあける ②2回接種の場合(15歳未満で1回目の接種を受ける場合は2回の接種で完了可能) ・6か月以上の間隔をあけて2回	小学6年生の年度の初日～ 16歳になる年度の末日(高校1年生の年度末)まで	

※1※2 生後7か月以降に接種開始された方は接種回数等が異なります。ご不明な場合はお問い合わせください。

※3 平成19年4月1日以前に生まれた方は対象年齢の範囲が異なります。ご不明な場合はお問い合わせください。

○異なる種類のワクチンを接種する場合の間隔

上記以外でも、異なる種類の注射の生ワクチンを接種する場合には、次の通りの間隔を守ることが必要です。

ワクチンの種別	ワクチンの種類	異なる注射の生ワクチンを接種する場合にあける間隔
生ワクチン(注射)	麻しん・風しん(MR)、BCG、水痘(水ぼうそう)、おたふくかぜなど	接種した日の翌日から数えて27日以上あける

(例) 10月1日にMRを接種した後、別日に水痘の予防接種を受ける場合は、27日以上の間隔をあけて接種します(この場合は、10月29日から接種可能です)。